

今月6日(火)、気象台からようやく梅雨入りが発表されました。例年よりも遅い入梅となりましたが、暑い日が続いていたせいか草木は喜んでくれているようです。これからしばらくは梅雨らしい雨の日が増えるのでしょうか、植物の生長を楽しみながら読書などに勤しむことも考えていものです。ご家庭でもどうぞ過ごし方を工夫してみてください。



学園通信「気風創造」6月号をお届けいたします。どうぞゆっくりとご覧ください。

## こんな学校づくりを目指します！②



### 自立の基礎としてのたくましさの育成

子どもたちを取り巻く社会は、急速に変化し予測の難しい時代を迎えようとしています。わたしたち大人が「経験」として理解している以上に、子どもたちが大人になる頃には社会の新しい仕組みや考え方が推し進められるのかもしれませんが、しかし、どんなに時代や社会の状況が変わっても、人と人との関係の大切さは変わらないでしょう。人とかがわりながら、自分だけでなく家族や友人などの周囲や社会全体の安定と幸福を願って地域や社会に貢献できる人間の育成を図ることは、これまでもこれからも変わらぬ学校に課された使命です。そのための基礎として「たくましく生きぬく力」の育成が求められます。

特に重点を置いて推進したいのが、

#### ○ ブロック制を生かした教育活動

#### ○ 多様な異学年集団による活動

に取り組むことです。美郷北学園は、

4(前期 1～4年生)・3(中期 5～7年生)・2(後期 8～9年生)のブロック制を採用しています。集団を小さくすることで話合いや活動を活発にし、リーダーとしての自覚を高めようとするものです。集会をはじめ各種の教育活動で多く見られる取組です。

また、JRC活動や清掃活動などでは、幼稚園児から9年生までを縦割りにした班活動にも取り組みます。名付けて「じい～ぞ班」です。家族的なかかわりの深い本学園では、こうした異学年による集団活動を通して、下学年は上学年へのあこがれと敬意を、上学年は下学年へのいたわりと自信を身に付けさせます。

小中一貫校の利点は、こうした幅の広い取組が容易にできることにあります。先日行われた児童生徒総会では、予想以上に有意義で活発な議論がなされました。子どもたちの確実な成長を実感した一場面でした。(詳しくはホームページに掲載しました。ご覧ください)

ホームページを  
ご覧ください！

<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/1665/htdocs>

または、**美郷町立美郷北学園**

検索



よろしくお願いいたします！



## ～学校支援ボランティアさんとの対面式を行いました～

5月30日(火)の午後、昨年結成された「学校支援ボランティア」の皆さんと全学園生との対面式を行いました。できるだけ早く実施したかったのですが、少し遅い時期になってしまいました。申し訳ありませんでした。

当日は、5名の方においでいただき、それぞれをご紹介した後代表で山田恭一郎さんにご挨拶をいただきました。また、9年生の甲斐夏音さんが学園生代表であいさつをし、学園生による歌のプレゼントを贈りました。



現在ボランティアに登録されているのは41の個人・団体の皆さんです。登下校の見守りや本の読み聞かせなど、既に精力的に取り組んでいる方もいらっしゃいます。これから様々な学習の中でご協力いただくことも予定しています。1年間どうぞよろしくお願いいたします。なお、ボランティア会員は常時受け付けています。可能な方は、学校(☎62-5019)までご連絡ください。

当日参加していただいたのは、**狩峰和彦さん、狩峰政子さん、山田恭一郎さん、山本恵子さん、柳田隆喜さん**です。ありがとうございました。年度末には「お礼の会」を行う予定です。

## 幼稚園保育 実習中です！

5月29日(月)から6月16日(金)の3週間の計画で幼稚園にて保育実習が行われています。実習生は、地元北郷出身の**岡田桃花**先生(宮崎学園短期大学2年生)です。子どもたちから「ももか先生!」と慕われ、毎日元気に過ごしています。北郷幼稚園の先生になりますように!



## 行事予定



- 3日(月) 現地調査(7年)
- 7日(金) 3園交流会(幼)
- 10日(月) 薬物乱用防止教室(5~9年)
- 11日(火) 参観日(全)学校保健委員会
- 12日(水) うなまの里訪問(5~8年)
- 14日(金) 高校説明会(5~9年)
- 20日(木) 終業式
- ※夏休み: 21日(金)~8月27日(日)



## 明日のチカラ

自分を励ますいちばん  
良い方法は、誰か他の  
人を励ますことだ。

マーク・トウェイン  
(米 小説家)